

「総合計画・後期基本計画」

※踏襲…基本構想に定めている体系（5本の柱）  
 ≪まちづくりの柱（施策の大綱）≫

1「子どもたちの今と未来を創る」

- (1) 子育て支援の充実
- (2) 幼児教育・保育の充実
- (3) 学校教育の充実
- (4) 成長を支える地域・社会づくりの推進

2「稼ぎ・にぎわうまちを創る」

- (1) 既存事業者の持続・発展と新たな企業誘致の推進
- (2) 農業経営の強化安定と森林の整備
- (3) 東金商圏の維持・発展
- (4) 魅力的な観光コンテンツの創出
- (5) 雇用・勤労者施策の推進

3「街・道・自然が織り成す市域を創る」

- (1) 豊かな自然と利便性の高い市街地の形成
- (2) 生活と産業を支える道路整備
- (3) 生活に適応した公共交通網の再編
- (4) 都市基盤（下水道、ガス、公園、緑地など）と河川・水路の維持・管理
- (5) 住環境の整備と生活環境への配慮

4「安心して健やかな暮らしを創る」

- (1) 健康保健施設の充実
- (2) 医療体制の充実
- (3) 地域福祉の推進と社会保障制度の充実
- (4) 高齢者福祉の充実
- (5) 自然災害や犯罪などへの対策

5「こころ豊かなひとを創る」

- (1) 世代を通して学び活動できる環境づくり
- (2) 歴史・文化の継承
- (3) 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興
- (4) グローバル化への対応と地域間交流の推進

計画の実現に向けて（5本の柱を機能させるための行政の取り組み）

- (1) 厳しい時代に適応した行財政運営
- (2) 広域的な連携によるまちづくり
- (3) 技術革新を踏まえた行政運営
- (4) 市民との積極的な情報共有

まちづくりの基礎・土台（市民力・地域力・多様なコミュニティ力）

- (1) 自治活動の維持活性化
- (2) 様々な主体との協働の推進

≪ 主 要 事 業 ≫

うち「とうがね10年の経営重点戦略」に基づく『重点戦略事業』

- ①子育て支援の充実
- ②学校教育の充実と人材育成の推進
- ③新たな企業誘致の推進
- ④農業経営の強化・安定による農林業の発展
- ⑤公共交通ネットワークの再編

⇒ **公共施設等の最適化の推進**  
 （公共交通施策をはじめとする関係施策も含めて整理等をするもの。）

※①～④は踏襲。

⑤についてはJR東金駅東口新改札の設置を契機とした今後のまちづくりの取り組みを進めることを踏まえ見直し。

≪次期(第3期)「まち・ひと・しごと創生総合戦略」≫※基本目標は踏襲し、これらを有効に機能させるデジタル化・システム化の推進を明示。

基本目標

- (1) げんきづくり for Vitalization ～魅力あるまちをPRして人を呼び込む～
- (2) みらいづくり for Next Generation ～子育てのしやすい環境を整える～
- (3) まちづくり for Comfortable City ～住みやすいまちをつくる～
- (4) しごとづくり for Job Creation ～地域に雇用を創出し働きやすい環境を整える～
- (5) きずなづくり for Friendship ～地域間の連携を目指して～

基本目標に係る各施策を有効に機能させるためのデジタル化・システム化の推進

地方版総合戦略として整理・構成